

**情報系教員のための**  
**「AI（人工知能）・機械学習の活用技術研修会」**  
 ～AI（人工知能）・機械学習に関する基本的な知識と活用方法～

■ 目 標：AI（人工知能）・機械学習に関する基本的な知識および利用方法を、実際に使うことで理解を深め、AI（人工知能）・機械学習技術の授業展開の企画と実践のスキルを習得する。

■ 研修内容：

1 日目	概要	説明
10:00	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本プログラムの趣旨説明</li> <li>・講師自己紹介</li> </ul>
12:00	人工知能概論	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 人工知能（AI）とは</li> <li>2 AI 技術動向</li> <li>3 AI と社会</li> <li>4 AI 人材の育成</li> <li>5 AI 利用動向</li> <li>6 機械学習</li> <li>7 機械学習で何をするか</li> <li>8 機械学習の種類</li> <li>9 機械学習の代表的手法と用途</li> </ol>
12:00-13:00	昼休憩	
13:00	機械学習の活用	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 機械学習を用いたデータ分析</li> <li>2 分類問題               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習データとテストデータ</li> <li>・ 性能評価</li> </ul> </li> <li>3 回帰問題</li> <li>4 クラスタリング</li> <li>5 実践的な機械学習の利用               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手書き数字画像の分類（digits）</li> <li>・ センサーデータ分析による予測</li> </ul> </li> </ol>
17:00		

2 日目	概要	説明
10:00	ディープラーニング	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 深層学習とは</li> <li>2 TensorFlow と Keras</li> <li>3 ニューラルネットワーク               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニューラルネットワークの多層化</li> <li>・ニューラルネットワークの動作イメージ</li> <li>・手書き数字の認識（MNIST）</li> </ul> </li> <li>4 画像認識への応用（CNN）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真画像の識別（CIFAR-10）</li> </ul> </li> </ol>
12:00-13:00	昼休憩	
13:00	ディープラーニング	<ol style="list-style-type: none"> <li>5 学習済みモデルの活用               <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真画像の識別（VGG16）</li> </ul> </li> </ol>
14:00	人工知能・機械学習の活用	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ビッグデータとは</li> <li>2 ビッグデータとデータ分析</li> <li>3 データ分析の適用例</li> <li>4 データ活用サイクル</li> <li>5 データ分析の活用事例</li> <li>6 ビッグデータ活用人材（データサイエンティスト）</li> <li>7 クラウドAI プラットフォーム</li> </ol>
16:00		

※演習にはパソコンが必要となります。会場にはご用意しておりませんので、ノートパソコンを各自ご持参ください。※参加者の方には詳細を後日ご連絡致します。

■講師：後藤 昌治 氏

MSG コンサルティングオフィス代表

大手電機メーカーで 20 年以上に渡り、コンピュータ製品のハードウェア、組込みソフトウェア、運用管理システムの開発および海外パートナーとの技術提携等を幅広く担当。

その後事業会社にて、自動化システムの開発、業務プロセス改革、ビッグデータ活用等のプロジェクトに参画し、IT で会社の業務を支えてきた。現在、メーカーとユーザー企業で培った経験を基に、IT 経営コンサルタントとしてものづくり企業の経営支援に奮闘中。また、サートプロ IoT 技術講師として IoT、クラウド、データ分析/AI などの講座も担当する。

主な資格

中小企業診断士、IT コーディネータ

IoT プロフェッショナルコーディネータ

エンベデッドシステムスペシャリスト、情報処理安全確保支援士 等

■日程：令和元年 8 月 29 日（木）10:00～17:00

8 月 30 日（金）10:00～16:00

■会場：日本文化興隆財団 代々木会議室（東京・代々木） ※参加申込者に詳細をご案内します。

■対象者：情報系専門学校教職員

（基本的なプログラミングの経験を有すること）

■定員：23 名（定員となり次第、締め切らせていただきます。）

※最小実施人数 10 名（受講者が 10 名に満たない場合は中止になることがあります）

■申込方法と受講料：

参加申込書に必要事項をご記入の上、事務局（03-5332-5083）まで FAX でお申込みください。

**当会会員校 37,800 円（税込）** ※内訳 受講料 32,000 円 資料代 3,000 円 消費税 2,800 円

当会未会員校 72,360 円（税込） ※内訳 受講料 64,000 円 資料代 3,000 円 消費税 5,360 円

（未会員校については、専門学校として認可されている学校の関係者）

※お申込みいただいた方には、後日、事務局より『受講証』と『ご請求書』をご郵送します。

■申込締切：令和元年 8 月 2 日（金） ※定員となり次第、締め切らせていただきます。

## AI（人工知能）・機械学習の活用技術研修会 参加申込書

- 参加申込（本紙）に必要な事項ご記入の上、FAX または E-mail でお送りください。  
複数方が研修会にお申込みの場合は本書類をコピーしてお使いください。
- 申込：FAX：03-5332-5083 または E-mail：info\_02@invite.gr.jpにてお申込みください。  
※定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申込ください。

### ●参加申込者プロフィール

学校名			
法人名			
所在地	〒		
参加者氏名		部署・役職	
電話		FAX	
e-mail			

- \* 受付後上記 e-mail アドレス宛に確認メールをお送りします。1週間以上連絡がない場合は協会事務局までご連絡ください。
- \* 参加証・請求書はこちらに記載された学校名にてお送りします。
- \* 請求書の宛名、送付先が上記と異なる場合は下記にてお知らせください。

請求書宛名*	
請求書送付先*	〒

- 個人情報保護に関する同意について（以下の内容にご同意の上お申込みください。お申込みをもって、ご同意いただいたものとさせていただきます。）
  1. 講師と受講者に配布する受講者名簿に氏名・学校名・県名を掲載することに同意します。
  2. 受講者名簿は、「受講者相互の交流と、受講後の資質向上にむけて情報交換を促す」ことを目的に配布されることを理解し、知れた個人情報を第三者に提供しません。
- 研修会に必要な資料となりますので、以下のアンケートにお答えください。  
教育歴（教育に携わってからのご経歴をなるべく詳しくお書きください）

---

プログラム経験（使用言語、経験年数、内容）

---

この研修会に参加した動機は？（当てはまる方に○印をお付けください）

- ・ 自分から受講を希望した。
- ・ 上司または管理者から薦められて。

---

この研修から何を学び取りたいですか？

---

### ●この研修に関するお問合せ／お申込先

一般社団法人全国専門学校情報教育協会 事務局 担当：吉岡（E-mail：[info\\_02@invite.gr.jp](mailto:info_02@invite.gr.jp)）  
〒164-0003 東京都中野区東中野 1-57-8 辻沢ビル3F 電話：03-5332-5081 FAX：03-5332-50